

南会津地域感染症通信12月号

調査対象期間48週～50週(11月27日～12月17日)

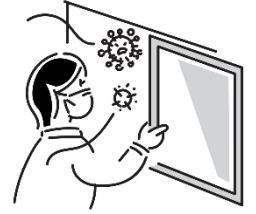
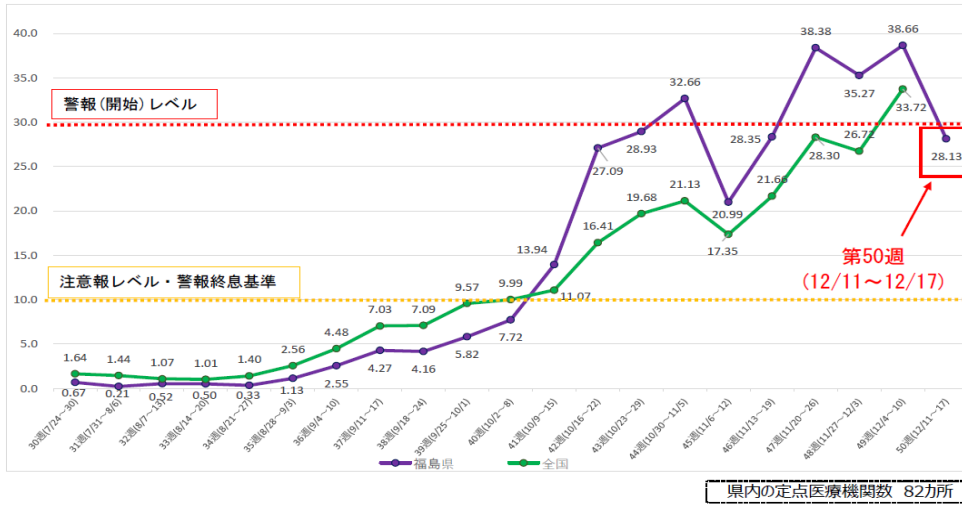
令和5年12月
南会津保健所
電話 0241-63-0306



感染症の発生状況について※2023年12月20日公表

インフルエンザ、まだまだ油断できません！！

インフルエンザに係る定点当たりの報告数の推移



基本的な感染対策の徹底を！


- 効果的な場面でのマスクの着用
- こまめな換気
- 手洗い・アルコール消毒
- 湿度(50~60%)を保つ



(今月のトピックス) ノロウイルスによる感染性胃腸炎について

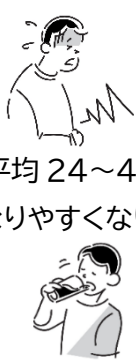
ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。また、食中毒の原因となるウイルスでもあり、集団感染が起きやすいため注意が必要です。

◎感染経路



- 患者さんの糞便や吐物に直接触れた手や、それらによって汚染された場所に触れた手で食品に触れる。
- ノロウイルスに汚染された水や二枚貝(主にカキなど)を食べたり飲んだりする。
- 吐物等が乾燥して浮遊したウイルスを吸い込む。


◎症状



- 吐き気・嘔吐、下痢、腹痛、発熱。
- 感染後症状が出るまでの期間は、平均 24~48 時間。
- 嘔吐や下痢が続くことで、脱水になりやすくなります。

水分をしっかり摂りましょう。

◎予防方法

※詳しくはこちらから→ 

手洗い、吐物の適切な処理、食品の十分な加熱(中心部が85℃~90℃で90秒以上)が必要です。

一般的によく利用されるアルコール消毒液はノロウイルスにはあまり効果がありません。

吐物の処理やドアノブ等の消毒には次亜塩素酸ナトリウム液を適切に希釈して使いましょう。

消毒液の作り方[家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤(塩素濃度 5%)の場合]

作成濃度	希釈	方法	使用する場所
0.1%	50 倍	原液 10ml+水 500ml	吐物、便で直接汚染された場所や衣類など
0.02%	250 倍	原液 10ml+水 2500ml	調理器具、手すり、トイレのドアノブ、便座など

注意 消毒液の空間噴霧はしてはいけません！
眼や皮膚への付着や吸入によって健康への影響のおそれがあります。